

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	適切な振動工具の点検・整備、測定に関する検討		担当部局	労働基準局安全衛生部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度開始・平成23年度終了		担当課室	労働衛生課		椎葉 茂樹		
会計区分	労働保険特別会計 労災勘定		施策名	Ⅱ-2-2 労働者が安全で、健康に働ける職場を確保する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項第3号		関係する計画、通知等	第11次労働災害防止計画、昭和50年10月20日付け基発第610号(改正:平成21年7月10日付け基発0710第1号)、平成21年7月10日付け基発0710第2号				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	厚生労働省では、平成21年7月に「周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値」及び振動ばく露時間で規定される1日8時間の等価振動加速度実効値(日振動ばく露量A(8))の考え方などに基づく新たな振動障害予防対策を発出し、労働者の振動障害予防対策の推進、定着が必要である。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	振動工具の点検・整備について、海外の状況、わが国の使用状況、使用によって「周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値」が変化するなど個々の振動工具ごとの特性等を調査し、わが国における適切な振動工具の点検・整備のあり方、実施時期及び方法等について検討を行い、また、当該工具の容易かつ適切な振動測定方法について調査及び検討を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算			8	7.8		
		繰越し等						
		計			8	7.8		
	執行額			4				
	執行率(%)			50%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	調査研究について報告を取りまとめる。		成果実績		-	-	-	-
			達成度	%	-	-	100%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	検討会については3回以上実施する。		活動実績 (当初見込み)	回	-	-	3	-
					-	-	(3)	(3)
単位当たりコスト	4,895千円		算出根拠	委託研究のため、委託費の額が単位当たりコストとなる。				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	謝金	1.4						
	旅費	2.6						
	庁費	3.4						
	消費税等相当額	0.4						
	計	7.8						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	報告書以外に、例えばチェックリスト等のような具体的に活用できる成果物が設定できないかどうか考慮する。
	△	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成23年度は平成22年度の成果を踏まえて調査研究を実施することとしており、より効果的な成果が得られるよう、成果物等のあり方について検討する。		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	適切な振動工具の点検・整備、測定に関する検討事業に関しては、政策効果等を検証し廃止すること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
平成23年度限りで廃止			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

適切な振動工具の点検・整備、測定に関する調査研究

厚生労働省
(8百万円(平成22年度精算額))

事業管理、受託者への指導



【平成22年度 一般競争入札】

産業安全技術協会
(4百万円(平成22年度精算額))

適切な振動工具の点検・整備、測定に関する調査研究について調査を実施し、検討会を3回開催した上で、報告書を作成する。

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.産業安全技術協会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
謝金	検討会委員の謝金	2			
旅費	検討会委員の旅費	0			
庁費	翻訳料、消耗品、印刷製本費、会場費等	1			
管理費	委託に関わる事務員の給与	1			
消費税相当額		0			
計		4	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	産業安全技術協会	本調査研究に関する調査及び検討会を3回開催し、報告書を作成する	4.25	1	74%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					